

環境経営活動レポート

令和7年3月31日発行

対象期間: 令和5年10月1日～令和6年9月30日

vol. 16



給排水衛生設備・各種配管設計施工
宮城設備株式会社

目 次

	(頁)
目 次	1
組織の概要	2～3
環境経営方針	4
エコアクション21 組織図及び実施体制	5
環境経営目標	6
環境経営計画	7
取組結果	8～12
環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容	13
環境関連法規等の取りまとめ	14
緊急事態の想定結果及び対応策	15
代表者による全体評価と見直し・指示	16

組織の概要

名 称 ・ 代 表 者

宮城設備株式会社 代表取締役社長 宮城 勝年

所 在 地
【 本 社 】

〒424-0008 静岡県静岡市清水区押切1644番地
TEL (054)346-1041 FAX (054)346-1058
E-mail : plumber.miyagi@ny.tokai.or.jp

【 第二倉庫 】

〒424-0008 静岡県静岡市清水区押切1028-1番地

【 第五倉庫 】

〒424-0008 静岡県静岡市清水区押切1149番地

【富士出張所】

〒417-0061 静岡県富士市伝法377-1番地
TEL (0545)51-6700 FAX (0545)51-6702
E-mail : fuji.miyagi.co@yr.tnc.ne.jp

環境管理の責任者及び担当

【環境管理責任者】

EA21推進事務局 仙石 崇

【環境管理担当者】

EA21推進事務局 山崎嘉栄子

仕 事 内 容

【経営理念】

- ・素早し対応をし、仕事を通じて人の役に立ち、喜ばれ働きがいのある会社作りを目指す。
- ・相互信頼、協調性、合理性のもと社員全員が一体となって目標を達成する会社作りを目指す。
- ・会社の価値を高め、お客様に愛される会社作りを目指す。



重機工事



公共施設の設備工事



道路の水道本管工事



住宅の設備工事



事業の内容 給排水衛生設備・空調設備・その他各種配管設計施工

【 設 立 】 平成元年4月

【 資 本 金 】 2千万円

【 従 業 員 数 】 61人 (内パート従業員8人)

令和6年9月30日 現在

【建設業登録】

〈管工事業〉 建設業許可番号 静岡県知事許可(特-31) 第20045号

〈水道施設工事業 消防施設工事業 土木工事業 とび・土木工事業 舗装工事業〉
建設業許可番号 静岡県知事許可(般-31) 第20045号
産業廃棄物収集運搬業許可番号(自社運搬のみ) 第02201118459号

〈浄化槽工事業〉 浄化槽許可番号 静岡県知事許可(届-12) 第05-157号

【指定上下水道工事店】 静岡県内はじめ18市町村指定水道工事店

【車 両 台 数】 62台

【業 務 資 格】

一級管工事施工管理技士	4 名	第2種酸素欠乏危険作業	10 名
二級管工事施工管理技士	11 名	型わく支保工の組立	1 名
一級土木施工管理技士	3 名	装置工事士(都市ガス)	1 名
二級土木施工管理技士	5 名	装置管理士(都市ガス)	1 名
監理技術者(管)	4 名	建設業経理事務士3級	1 名
監理技術者(土木)	3 名	2級表計算技士	1 名
給水装置工事主任技術者	26 名	安全管理者	2 名
下水道排水設備工事責任技術者	28 名	安全運転管理者	1 名
給水装置工事配管技能者	9 名	副安全運転管理者	2 名
配水管工技能	2 名	第1種衛生管理者	1 名
登録配管基幹技能者	1 名	2級造園施工管理技士	1 名
一級配管技能士	2 名	第2種電気工事士	1 名
二級配管技能士	22 名	フォークリフト運転技能	1 名
浄化槽整備士	2 名	自由研削といし	10 名
消防設備士(甲種第1類)	2 名	丸のこ等取扱い作業	10 名
職長教育	21 名	一般毒物劇物取扱者	1 名
あと施工アンカー技術講習	1 名	有機溶剤取扱業務	5 名
車両系建設機械運転技能	18 名	低圧電気取扱業務	3 名
小型車両系建設機械	27 名	液化石油ガス設備士	2 名
高所作業車運転技能	12 名	貯水槽清掃作業監督者	1 名
水道配水用ポリエチレン管	8 名	福祉住環境コーディネーター	1 名
玉掛技能	4 名	ガス溶接技能	4 名
小型移動式クレーン運転技能士	4 名	小口径NS継手	6 名
足場の組立等作業従事者	10 名	アーク溶接	1 名
土止・作業主任者	7 名	危険物取扱	1 名
地山・作業主任者	6 名	酸素欠乏作業特別教育	1 名
第1種酸素欠乏危険作業	1 名	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	1 名

宮城設備株式会社

環境経営方針

【基本理念】

宮城設備株式会社は、素早い対応を経営理念に掲げており、経営や環境改善においても今できることを積極的に実行いたします。事業内容が環境への負荷を与えていることを社員一人一人が認識し、自主的に経費の削減や環境改善に取組み、かつ地域社会へのより良い環境作りに努めます。

【基本方針】

1. 環境保全への取り組みとして、以下について実施計画を立て環境負荷を低減し、継続的改善に努めます。
 - ① 事務所および現場で使用する電気・燃料・水の削減に努め、エコドライブ等による二酸化炭素の削減を目指します。
 - ② 産業廃棄物の分別及びリサイクルに努め、再利用できる資源を積極的に利用し、事務所及び現場から出る廃棄物の削減に努めます。
 - ③ 環境に配慮した事業の取組を推進します。
2. 環境関連法規制等の遵守に努めます。
3. 事業所の環境保全活動を推進するとともに、地元地域の清掃活動等を実施して、環境美化に努めます。
4. ライフラインの更新及び修繕事業を通じて、上下水道における生活環境の向上に貢献致します。

この環境方針は全社員に周知・徹底し、一般にも公表します。

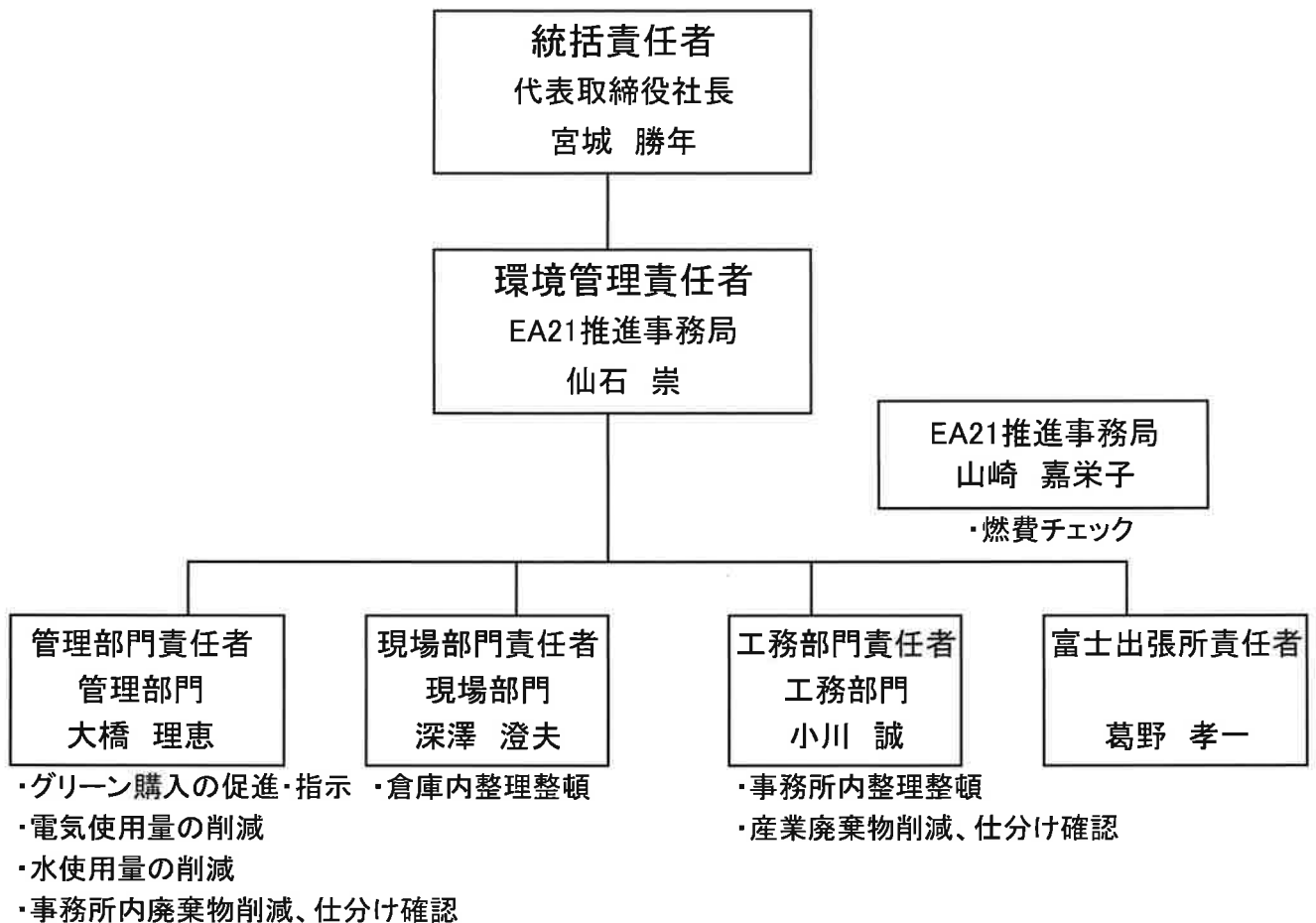
制定日 平成 21 年 7 月 1 日
改訂日 令和 6 年 2 月 29 日

宮城設備株式会社

代表取締役社長 宮城 勝年

宮城設備(株) エコアクション21 組織図及び実施体制

認証範囲: 全組織・全活動



役割、責任・権限

統括責任者	① 環境経営方針の決定 ② 環境管理責任者の任命 ③ 環境経営に関する統括責任者 ④ システムの実施に必要な経営資源(人材・費用・時間)の用意 ⑤ 環境方針の策定・評価・見直し 及び全社員へ周知・訓練の実施 ⑥ 経営における課題とチャンス の明確化
環境管理責任者	① システムの責任者としての権限を、他の責任に関わらず持つ ② システムの構築・実施・管理 ③ 環境経営目標・経営計画を確認 ④ 環境活動の取り組み結果を統括責任者へ報告
環境事務局	① 環境管理責任者の補佐 ② 環境への負荷の自己チェック・環境への取組の自己チェック実施 ③ 環境関連法規の取りまとめ表作成・管理 ④ 環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況集計 ⑤ 外部からの環境に関する苦情や要望の受付・対応窓口 ⑥ 環境活動レポート作成・公開
社員	① 環境経営システムの構築内容に基づき、適切に活動する

環境経営目標

二酸化炭素・化石燃料

中部電力実排出係数:0.449kg-CO₂/kwh 使用 (R4年度)
東京電力実排出係数:0.457kg-CO₂/kwh 使用 (R4年度)

			基準値	中期目標				
			R1.10～R2.9	R2.10～R3.9	R3.10～R4.9	R4.10～R5.9	R5.10～R6.9	R6.10～R7.9
		目標削減率	100%	99%	98%	97%	96%	95%
二酸化炭素	排出量	kg-Co2	274,386	271,642	268,898	266,154	263,411	260,667
	原単位	kg-Co2/百万円	204.1	202.1	200.0	198.0	195.9	193.9
電気	使用量	kWh	33,343	33,010	32,676	32,343	32,009	31,676
	原単位	kWh/百万円	24.8	24.6	24.3	24.1	23.8	23.6
ガソリン	使用量	ℓ	35,368	35,014	34,661	34,307	33,953	33,600
	原単位	ℓ/百万円	26.3	26.0	25.8	25.5	25.2	25.0
軽油	使用量	ℓ	63,582	62,946	62,310	61,675	61,039	60,403
	原単位	ℓ/百万円	47.3	46.8	46.4	45.9	211.2	44.9
灯油	使用量	ℓ	220	218	216	213	211	209
	原単位	ℓ/百万円	0.20	0.20	0.20	0.19	0.19	0.19
LPG	使用量	m³	70	69.30	68.60	69.03	67.20	66.50
	原単位	m³/百万円	0.050	0.050	0.049	0.049	0.048	0.048

※原単位 売上高百万円を基準にしています

廃棄物排出量

			基準値	目 標					
			R1.10～R2.9	R2.10～R3.9	R3.10～R4.9	R4.10～R5.9	R5.10～R6.9	R6.10～R7.9	
			目標削減率	100%	99%	98%	97%	96%	95%
産業廃棄物	排出量	kg	1,809,000	1,790,910	1,772,820	1,754,730	1,736,640	1,718,550	
	原単位	kg/百万円	1,346.0	1,332.5	1,319.1	1,305.6	1,292.2	1,278.7	
一般廃棄物	排出量	kg	17,400	17,226	17,052	16,878	16,704	16,530	
	原単位	kg/百万円	12.9	12.8	12.6	12.5	12.4	12.3	

水使用量

			基準値	目 標					
			R1.10～R2.9	R2.10～R3.9	R3.10～R4.9	R4.10～R5.9	R5.10～R6.9	R6.10～R7.9	
			目標削減率	100%	99%	98%	97%	96%	95%
水	使用量	m³	386	382.1	378.3	374.4	370.6	366.7	
	原単位	m³/百万円	0.33	0.33	0.32	0.32	0.32	0.31	

グリーン購入目標

		目 標				
		R2.10～R3.9	R3.10～R4.9	R4.10～R5.9	R5.10～R6.9	R6.10～R7.9
バックホウ	台	2	2	2	2	2
工具	台	4	4	4	4	4

環境に配慮した事務用品等を使用する

自らが提供するサービスに関する目標

- ・使用する材料や新製品に関する講習会の実施(月1全体会議にて)
- ・環境に配慮した工法・材料の見直し・情報収集等(月1監督会議にて)

化学物質

化学物質については、使用量が少量の為適正な管理とする

実施項目	参加者	年間スケジュール											
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
■CO2排出量削減													
急発進、急ブレーキの禁止	全員	実施											→
アイドリングストップ	全員	実施											→
エンジンブレーキの使用推進	全員	実施											→
タイヤの空気圧チェック	全員	実施			実施			実施			実施		
不要な荷物を積まない	工事課	実施											→
現場経路確認	工務・工事課	実施											→
タイヤへ窒素充填	工務・工事課	実施			実施			実施			実施		
エコ整備	全員	実施											→
エアコンフィルター清掃(事務所)	全員			実施						実施			
車輛燃費チェック	EA21担当	実施											→
昼休み消灯等、節電の徹底	全員	実施											→
重機運転時のアイドリング等配慮	現場	実施											→
手直し工事の削減	工務・工事課	実施											→
■産業廃棄物削減													
古紙分別を徹底再資源化	事務所	実施											→
材料分別の徹底・再資源化率の向上	工務・工事課	実施											→
一般ゴミの分別の徹底	全員	実施											→
■水使用量削減													
出しっぱなし注意	全員	実施											→
漏水の点検	全員	実施											→
事務所内の洗い物はまとめ洗い	事務所	実施											→
■グリーン購入													
事務用品はグリーン商品を購入	事務所	実施											→
工具・建設機械のグリーン商品購入	工務	実施											→
■推進活動													
目で見える管理の充実	全員	検討・実施											→
整理整頓(事務所内・倉庫)	事務所	実施											→
法令遵守確認	事務所	実施											→
現場使用工具等定期点検実施	事務所・工事課	検討・実施											→
携帯一斉メール	事務所	実施											→
月1会議にて状況報告・指導	EA21担当	実施											→
■環境配慮活動													
工事施工指導	工務・工事課	実施											→
材料・新製品に関する講習会の実施	全員	実施											→
環境に配慮した工法・材料の見直し	工務・工事課	実施											→
製品サービス充実	全員	検討・実施											→
安全パトロールの実施(月1回)	工務	実施											→
高効率給湯器の普及推進	全員	実施											→

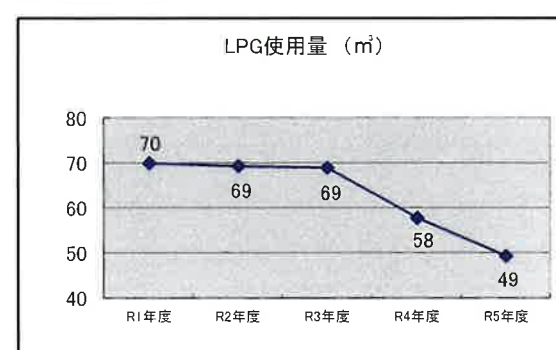
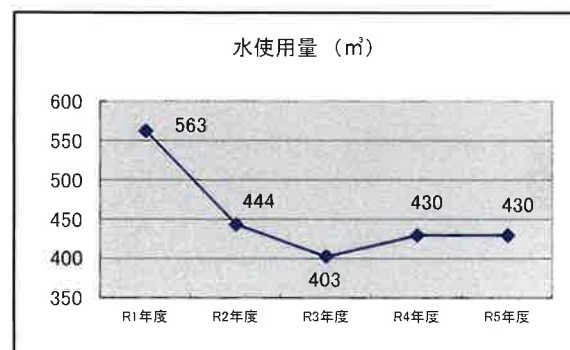
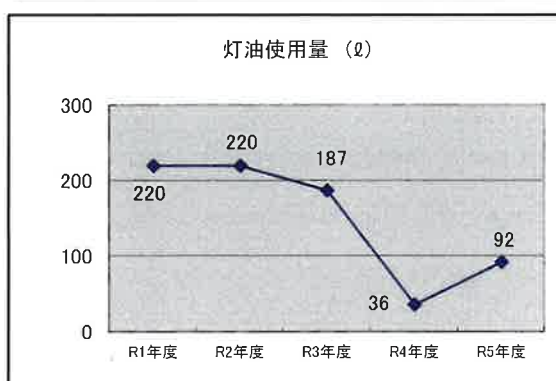
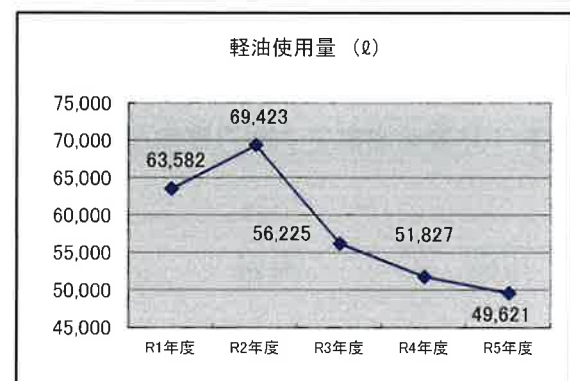
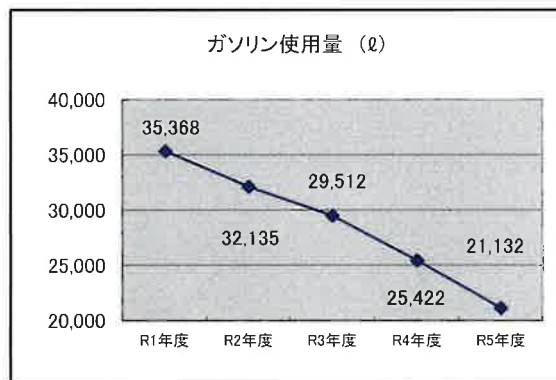
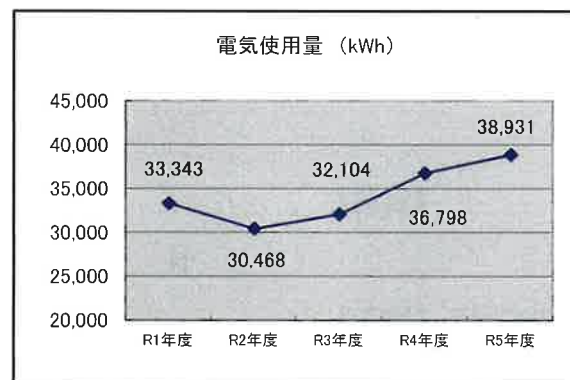
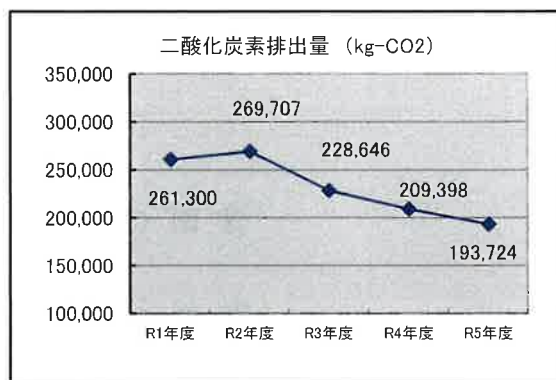
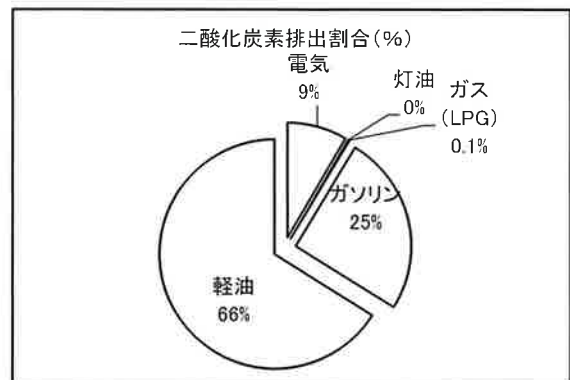
取組結果

R5年度(R5.10からR6.9)の実績

【 総 量 】

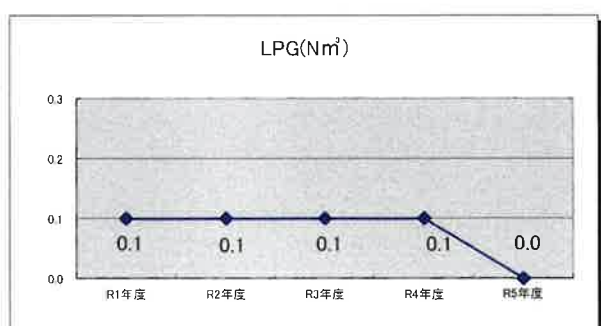
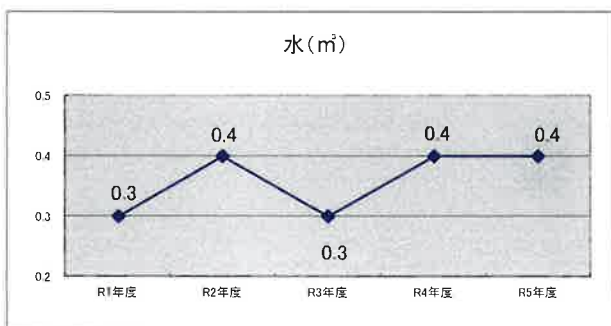
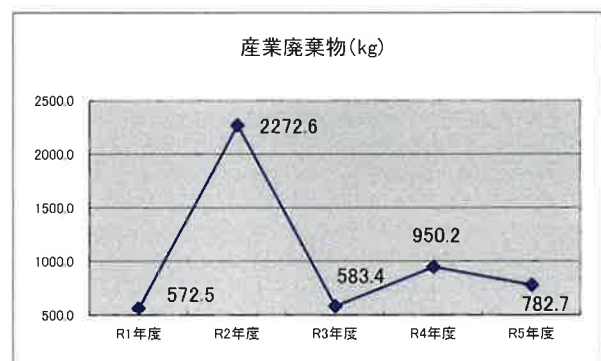
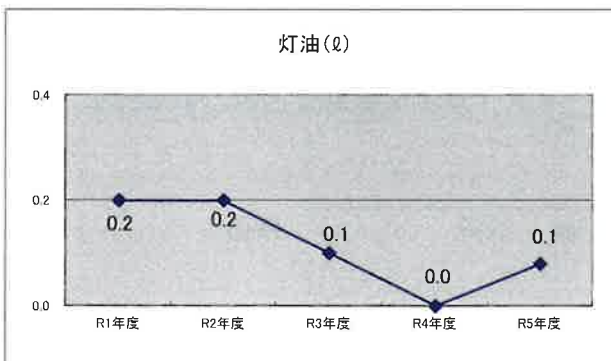
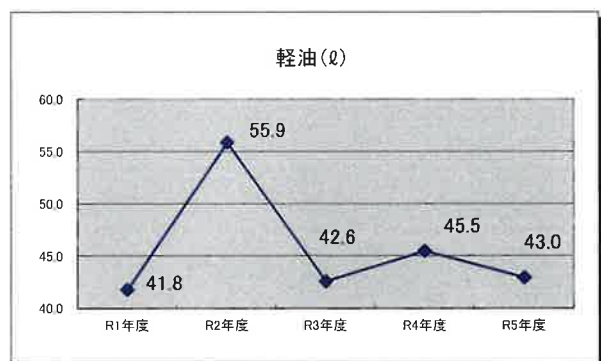
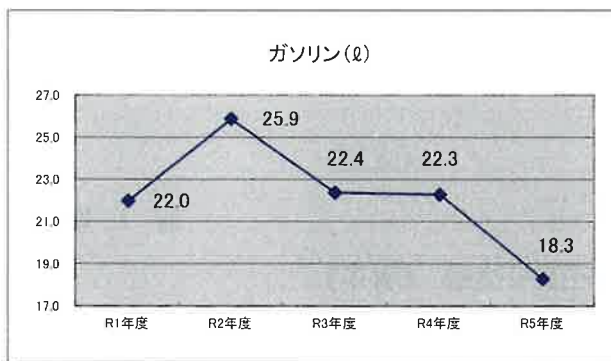
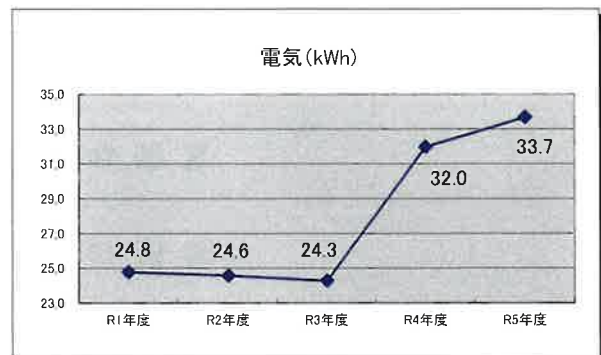
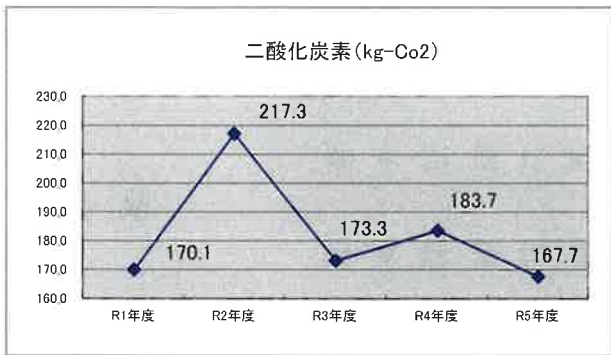
◎:よくできた ○:できた △:まずまず ×:できなかった

		基準値 R1.10~R2.9	目標値	実績	増 減	増減率	評価
二酸化炭素	(kg-CO ₂)	274,386	263,411	193,724	▲ 69,687	-36.0%	◎
電気	(kWh)	33,343	32,009	38,931	6,922	17.8%	×
ガソリン	(ℓ)	35,368	33,953	21,132	▲ 12,821	-60.7%	◎
軽油	(ℓ)	63,582	61,039	49,621	▲ 11,418	-23.0%	○
灯油	(ℓ)	220	211	92	▲ 119	-129.3%	◎
産業廃棄物	(kg)	1,809,000	1,736,640	904,010	▲ 832,630	-92.1%	◎
一般廃棄物	(kg)	17,400	16,704	16,625	▲ 79	-0.5%	○
水	(m ³)	386.0	370.6	430.0	59	13.8%	×
LPG	(Nm ³)	70.0	67.2	49.3	▲ 18	-36.3%	◎



	売上額	基準値	目標値	実績	増減率	達成判定
		1344百万		1155百万		
		(R1.10~R2.9)	(R5.10~R6.9)			
二酸化炭素	kg-CO2/百万円	204.1	195.9	167.7	-16.8%	○
電気	kWh/百万円	24.8	23.8	33.7	41.6%	×
ガソリン	ℓ/百万円	26.3	25.2	18.3	-27.4%	○
軽油	ℓ/百万円	47.3	211.2	43.0	-79.6%	◎
灯油	ℓ/百万円	0.20	0.2	0.1	-47.4%	◎
産業廃棄物	kg/百万円	1346.0	1,292.2	782.7	-39.4%	◎
一般廃棄物	kg/百万円	12.9	12.4	14.4	16.1%	×
水	m ³ /百万円	0.33	0.32	0.4	25.0%	×
LPG	Nm ³ /百万円	0.05	0.05	0	-100.0%	◎

新たにR1年度を基準値とし、年1%削減で5年間で5%削減を目標としました
夏の暑さで電気代がとて増えてしまったので、出来る所から節電していきたいと思います



【 グリーン購入目標 】

グリーン購入	目標値	R4年度 (R4.10～R5.9)		達成判定
車両(エコカー)	2台	0台		✕
工具	4台	6台	充電式ハンマドリル 充電式LEDワークライト 等	◎

【 車両燃費チェック 】

- ・今年度は、前年度の現状維持を目標とした
これ以上燃費を上げるのは難しいと思われるので
大きく増えることのないように、エコドライブの声掛けをした

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5 目標	R5	達成
軽自動車 (事務所・監督) 13台	13.8	14.1	14.9	15.0	15.4	16.2	15.5	17.9	◎
普通車 (監督) 2台	13.3	13.9	19.0	21.9	21.4	21.2	21.5	20.3	✕
普通車 (監督・1BOX) 2台	5.6	5.7	5.8	5.6	5.3	5.7	5.4	4.8	✕
軽トラック (軽トラック・軽ワゴン) 16台	11.9	12.1	12.4	11.9	12.7	12.2	12.8	11.1	✕
ダンプ(軽ダンプ) (2t・3t・4t) 23台	6.0	5.9	6.3	6.2	5.7	5.5	5.8	5.7	✕
トラック (1tから1.6t) 18台	8.1	8.2	8.2	8.2	8.0	8.2	8.1	8.1	◎

【 自らが提供するサービスに関する目標 】

- ・配管の仕組みを確認しながら
漏水事故がおきないように再指導した
- ・施工時に動画を撮影し、全体会議にて
見ながら、注意点や問題点を話し合った



【 太陽光発電設備 】



年間発電量(売電数) 20kwh

	発電量
R1.10～R2.9	1,422
R2.10～R3.9	1,105
R3.10～R4.9	830
R4.10～R5.9	70
R5.10～R6.9	20

- ・換気を頻繁にしている為、暖房も冷房も
節電設定温度に保つことが難しい為
社内使用量が増え売電量が減ってしまった

【 社内設備等 】



照明器具のスイッチを部分ごとにしてあるので
同じ部屋の中でも、人のいない場所だけ切る事を徹底しています
照明のスイッチとエアコンのリモコンが近い所にある為、消し忘れも少なくなっています

【 リサイクル 】



郵便物の古切手を集め、保険会社で
ボールペンと交換しています



リサイクルのインクカートリッジを使用していますが
販売しているメーカーの回収BOXを利用し
メーカーに送っています

【 社会奉仕作業(ボランティア活動) 】

・静岡県設備協会による清掃奉仕活動への参加

年に2回

R5.11.22

・静岡市との道路サポーター協定による道路清掃活動

毎週月曜日



【 災害協定活動 】

- ・水道管破損等で緊急依頼を受け 夜間の緊急修繕にも対応(年間5件前後)



- ・静岡市防災訓練(管路復旧) 年1回
災害時に対応出来るように
大口径のバルブ操作などの訓練



【工事施工指導】

- ・R1.5月にベトナムから最初の5人が来て
5年を過ぎて、頼もしい存在に
なってきました



【安全パトロールの実施】

- ・月に一度、安全対策の再確認



環境活動計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容

実施項目	参加者	評価	取組結果	次年度の取組
■CO2排出量削減				
急発進、急ブレーキの禁止	全員	△	声掛け実施	今後も継続
アイドリングストップ	全員	○	声掛け実施	今後も継続
エンジンブレーキの使用推進	全員	○	声掛け実施	今後も継続
タイヤの空気圧チェック	全員	○	実施中	今後も継続
不要な荷物を積まない	工事課	△	声掛け実施	今後も継続
現場経路確認	工務・工事課	○	声掛け実施	今後も継続
タイヤへ窒素充填	工務・工事課	○	順次実施中	今後も継続
エコ整備	全員	○	週1回チェック	今後も継続(車両担当者がチェック)
車輛燃費チェック	EA21担当	○	途中経過を報告	今後も継続(食堂に掲示)
昼休み消灯等、節電の徹底	全員	○	実施中	今後も継続
重機運転時のアイドリング等配慮	現場	○	声掛け実施	現場パトロールにて指導 アイドリング運転が見られた時は、再指導
手直し工事の削減	工務・工事課	△	講習会を実施	今後も継続(会議・講習会を実施)
■産業廃棄物削減				
古紙分別を徹底再資源化	事務所	○	声掛け実施	今後も継続
材料分別を徹底し 再資源化率の向上	工務・工事課	○	声掛け実施	今後も継続(見にくくなった表示の交換)
一般ゴミの分別の徹底	全員	△	声掛け実施	今後も継続(見にくくなった表示の交換)
Asガラ等の削減	工務・工事課			事前調査の徹底
■水使用量削減				
出しっぱなし注意	全員	○	実施中	今後も継続(注意シール貼付け)
漏水の点検	全員	○	実施中	今後も継続
事務所内の洗い物はまとめ洗い	事務所	○	実施中	今後も継続
■グリーン購入				
事務用品はグリーン商品購入	事務所	○	実施中	今後も継続
工具・建設機械のグリーン商品購入	工務	○	実施中	今後も継続
■推進活動				
目で見る管理の充実	全員	○	表示の徹底	今後も継続
整理整頓(事務所内・倉庫)	全員	△	声掛け実施	今後も継続
法令遵守確認	事務所	○	声掛け実施	今後も継続
現場使用工具等定期点検実施	事務所・工事課	○	月1回実施	今後も継続
携帯一斉メール	事務所	○	実施中	今後も継続
月1会議にて状況報告・指導	EA21担当	△	実施中	今後も継続
■環境配慮活動				
工事施工指導	工務・工事課	○	講習会を実施	今後も継続(会議・講習会を実施)
製品サービス充実	全員	○	実施中	高効率給湯器等の案内については、 問い合わせ時のみ実施 リコール情報等は随時連絡 数値化は難しい為、活動のみ実施
安全パトロールの実施	工務	○	月1回実施	今後も継続 (全体会議の日に実施、結果を報告)
高効率給湯器の普及推進	全員	△	実施中	実施するも、数値化は難しい為 活動のみ実施

○:できた △:まずまず ×:できなかった

① 当社に該当する遵守しなければならない主な環境関連法規

遵守 確認者	山崎
-----------	----

法律名	規制詳細・実施義務		遵法評価
水道法(給水装置)	工事基準	基準の遵守(施工計画書に反映)	遵守
下水道法(排水設備)	指定工事店	許認可と有効期限の確認	遵守
浄化槽法	有資格者	資格者登録	遵守
建設業法	指定工事店	許認可と有効期限の確認	遵守
	有資格者	施工計画書の提出	遵守
リサイクル法	廃棄物抑制のための原材料使用の合理化、再生資源・部品の利用促進	建設リサイクル法(分別解体等及び再資源化)	遵守
		家電リサイクル法(指定家電の収集)	遵守
		自動車リサイクル法(再資源化等預託金支払い)	遵守
廃棄物処理法	産業廃棄物の保管	保管掲示板設置(60×60cm以上)	遵守
		構造耐力上安全な囲い	遵守
		飛散、流出、地下浸透、悪臭発散の防止	遵守
	産業廃棄物の運搬・処分の委託	処理業者の間で適正な委託契約を結ぶ	遵守
		契約書の保管	遵守
	産業廃棄物管理票(マニフェスト)	廃棄物引渡し時にマニフェスト交付	遵守
		処理終了の確認	遵守
		電子マニフェスト情報の登録 マニフェスト年間集計及び報告 (6月30日までに地区保健所へ行う)	遵守
	多量廃棄物処理計画書	1000tを超える時は提出	該当なし
静岡市条例	廃棄物の処理・減量	廃棄物の排出抑制・分別の推進、減量	遵守
		土地・建物周辺地域の生活環境保全	遵守
	廃棄物処理委託先実地確認	処理が実際に行われる処理施設の確認 実地確認の結果を記録・5年間保存	遵守
富士市条例	事業系一般廃棄物の適正処理	廃棄物抑制・再利用し、減量を図る	遵守
		自らの責任において適正に処理	遵守
騒音規制法	建設機械等の騒音	静岡県生活環境の保全等に関する条例に基づき 特定建設作業の実施の届出(7日以内)	遵守
		住居集合地域、病院・学校の周辺等において 時間帯ごとの基準を遵守	遵守
振動規制法	建設機械等の振動	静岡県生活環境の保全等に関する条例に基づき 特定建設作業の実施の届出(7日以内)	遵守
		住居集合地域、病院・学校の周辺等において 時間帯ごとの基準を遵守	遵守
フロン排出抑制法	簡易定期点検	3ヶ月に1回実施 (機器を処分しても3年間は記録を残す)	遵守

② 違反、訴訟の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟・苦情はありませんでした

想定	産廃ボックスからの廃棄物の飛散
対応策	・ネットを掛け、強風による飛散を防止
	・ネットの破損がないかを毎日確認
	・破損や飛散を見つけたら、環境管理責任者へ連絡
	・飛散防止策を検討
定期確認	一日一度確認
訓練結果	破損しているネットを交換し、飛散はなくなった

想定	重機運搬中の事故による、燃料の流出
対応策	・オイルマットにて拡大を防止
	・付近の火気の有無を確認後、環境管理責任者へ連絡
	・車輛管理者に報告、車輛管理者は必要に応じて行政機関へ連絡
定期確認	4月・10月に保管場所、使い方指導を実施

想定	高速道路にて積載物の落下
対応策	・荷物の固定・飛散防止シートの点検を出発前に必ず行う
	・荷崩れの危険があるため、急ハンドル・急ブレーキをしない
	・万が一荷物を落とした場合は、危険な為自分で回収せず通報する
	・車輛管理者に報告、車輛管理者は必要に応じて行政機関へ連絡
定期確認	4月・10月に安全指導を実施

想定	道路及び宅地内掘削時の埋設物の破損
対応策	・十分な事前調査を実施、立会いが必要な時は依頼する。
	・付近の火気の有無を確認後、関連管理会社及び環境管理責任者へ連絡
	・現場監督に報告、現場監督は社長に報告し、必要に応じて行政機関へ連絡
定期確認	4月・10月に安全指導を実施

結果	・全車両の運行メモに、対応マニュアルをつけた。

■ 代表者による全体評価・見直し記録表

			代表者	
			社長 宮城 勝年	
			令和7年 2月 28日	
代表者による全体評価・見直し指示	全体評価・コメント		新築物件の減少もあり、ガソリン・経由の使用量も減った事もあり 全体的に二酸化炭素の排出量は減っている事は評価出来る。 しかし、昨年度のに続き電気の使用量が増え続けている。 光熱費は天候に影響されてしまうので仕方ないと思うが 節約の意識は継続していきたい。 燃料費・材料の価格高騰も続いており、二酸化炭素の排出だけではなく 何事も無駄をしないよう意識をしてほしい。 ガソリン・軽油も使用量が減ってはいるが 平均燃費が増えてる車もあるので、エコドライブを心掛けて 二酸化炭素削減に繋げていきたい。	
	見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	無	従来通り推進
	2	環境経営目標	無	従来通り推進
	3	環境経営計画・取組項目	有	光熱費・燃料等削減啓発・掲示を増やすこと
	4	環境に関する組織	無	従来通り推進
	5	その他のシステム要素	無	従来通り推進
	6	その他(外部への対応等	無	従来通り推進